

[1] 総PCB・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2016
 検出頻度 (地点ベース): 62/62(欠測等: 0)
 検出頻度 (検体ベース): 62/62(欠測等: 0)
 検出下限値: ※18
 定量下限値: ※53

	集計値
幾何平均値	5,500
中央値	5,300
最大値	770,000
最小値	tr(21)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	天塩川恩根内大橋 (美深町)	69
	2	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	630
	3	苫小牧港	6,700
岩手県	4	豊沢川 (花巻市)	160
宮城県	5	仙台湾 (松島湾)	5,500
仙台市	6	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	230
秋田県	7	八郎湖	2,600
山形県	8	最上川河口 (酒田市)	1,000
福島県	9	小名浜港	35,000
茨城県	10	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	840
栃木県	11	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	420
千葉県	12	市原・姉崎海岸	21,000
千葉市	13	花見川河口 (千葉市)	660
東京都	14	荒川河口 (江東区)	63,000
	15	隅田川河口 (港区)	340,000
横浜市	16	横浜港	110,000
川崎市	17	多摩川河口 (川崎市)	65,000
	18	川崎港京浜運河	180,000
新潟県	19	信濃川下流 (新潟市)	420
富山県	20	神通川河口萩浦橋 (富山市)	970
石川県	21	犀川河口 (金沢市)	5,100
福井県	22	笙の川三島橋 (敦賀市)	500
山梨県	23	荒川千秋橋 (甲府市)	110
長野県	24	諏訪湖湖心	9,400
静岡県	25	清水港	17,000
	26	天竜川 (磐田市)	130
愛知県	27	衣浦港	3,400
	28	名古屋港	34,000
三重県	29	四日市港	38,000
	30	鳥羽港	76,000
滋賀県	31	琵琶湖南比良沖中央	11,000
	32	琵琶湖唐崎沖中央	55,000
			※※13,000
京都府	33	宮津港	1,800
京都市	34	桂川宮前橋 (京都市)	4,600
大阪府	35	大和川河口 (堺市)	28,000
大阪市	36	大川毛馬橋 (大阪市)	52,000
	37	淀川河口 (大阪市)	94,000
	38	大阪港	770,000
	39	大阪港外	79,000
兵庫県	40	姫路沖	16,000
神戸市	41	神戸港中央	200,000
奈良県	42	大和川 (王寺町)	610
和歌山県	43	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	8,900
岡山県	44	水島沖	4,500
広島県	45	呉港	110,000
	46	広島湾	25,000
山口県	47	徳山湾	4,400
	48	宇部沖	4,100
	49	萩沖	2,200
徳島県	50	吉野川河口 (徳島市)	690
香川県	51	高松港	78,000
愛媛県	52	新居浜港	530
高知県	53	四万十川河口 (四万十市)	910
北九州市	54	洞海湾	310,000
福岡市	55	博多湾	8,400
佐賀県	56	伊万里湾	4,900
長崎県	57	大村湾	7,100
大分県	58	大分川河口 (大分市)	460
宮崎県	59	大淀川河口 (宮崎市)	tr(52)
鹿児島県	60	天降川 (霧島市)	tr(21)
	61	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	120
沖縄県	62	那覇港	48,000

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
 「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。
 (注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。
 (注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
 (注5) ※※3点で採取した試料を個別に分析し、過年度と比べて高値であった1点の試料を除く2点の平均値である。